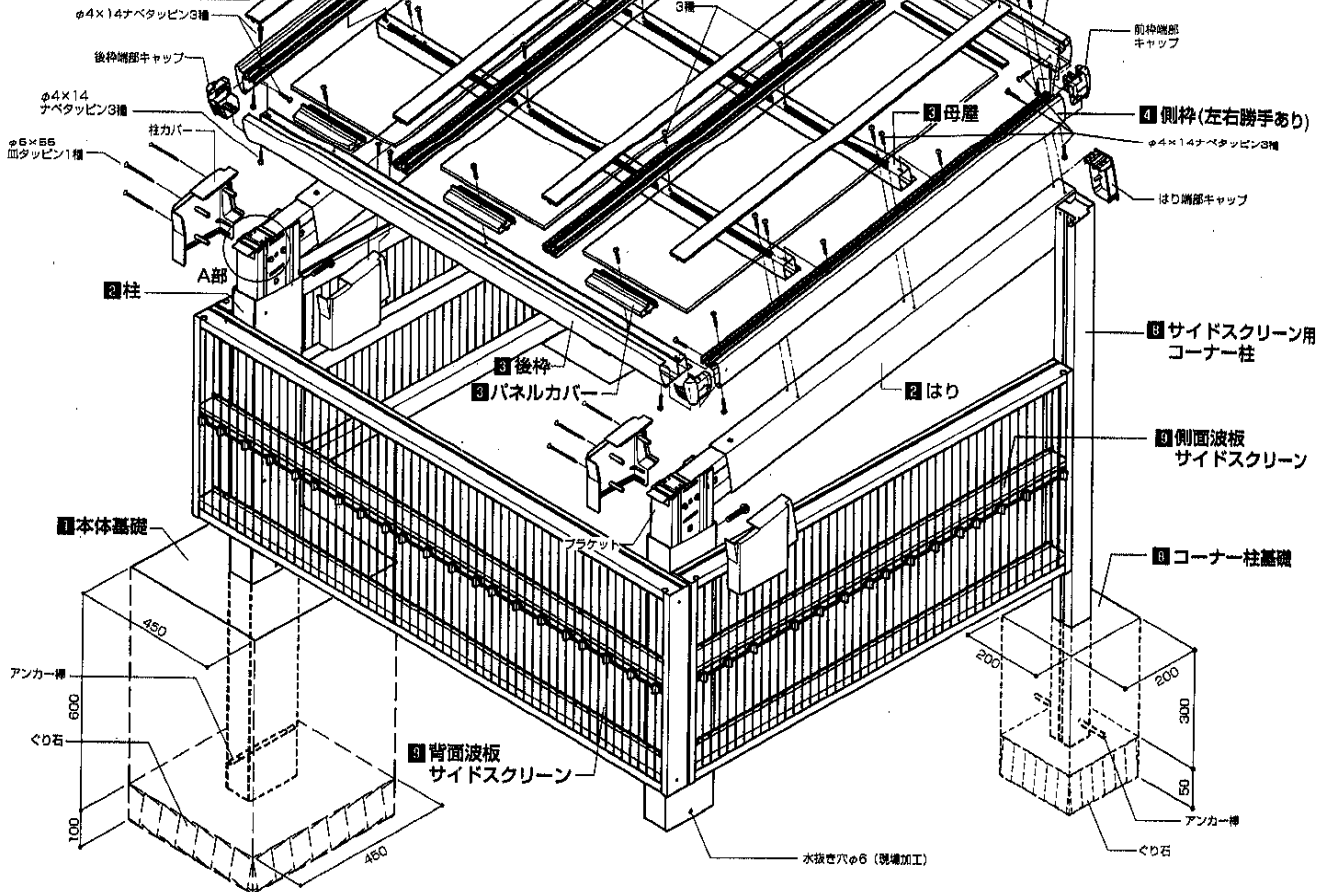
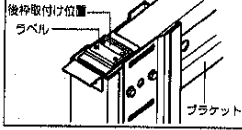


サイクルポート 600タイプ (一般地域用)

■取付け手順

■A部詳細図

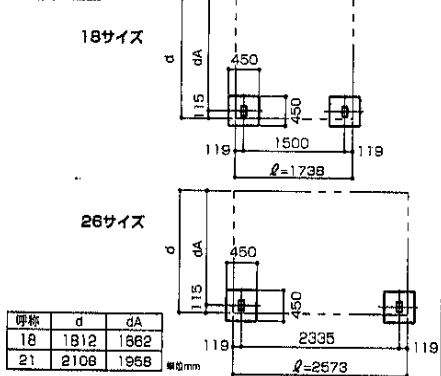
●ブラケットと後枠の取付け位置はラベルの指示に従ってください。
※シーリング材の取付け位置に取り付けてください。



■本体基礎の施工

●柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘り込みます。

■風出し位置

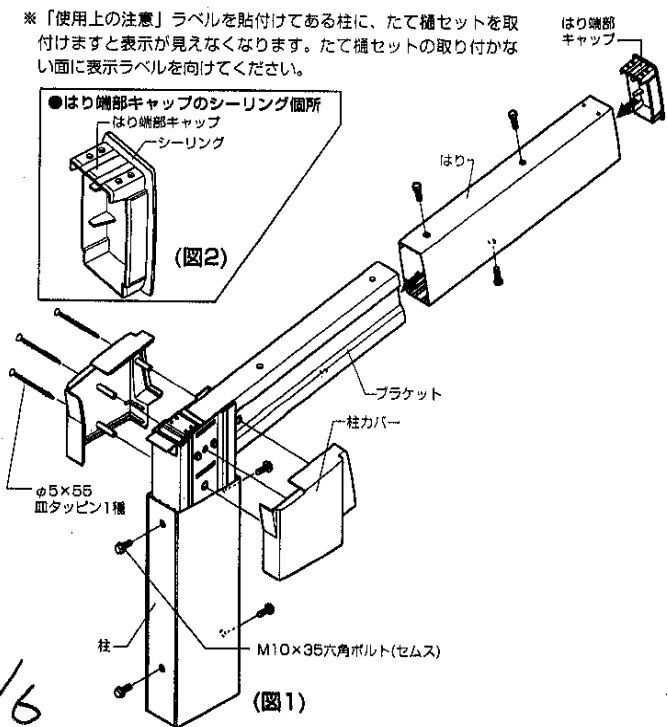
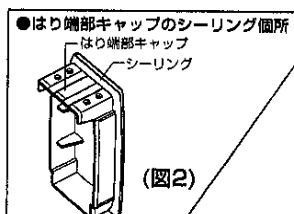


※コーナー柱基礎の風出しは ⑩ コーナー柱の取付けにて説明します。

■柱とはりの取付け (図1参照)

- 柱にブラケット・アンカー棒をそれぞれ取り付け、柱を建て込みます。
- はりをブラケットに取り付けます。その後、柱カバー・はり端部キャップをそれぞれ取り付けます。
- ※はり端部キャップを取り付ける際は、シーリング材を充て込んでください。(図2参照)
- ※はり端部キャップは、前枠を取り付けた後では取り付けられません。必ず、前枠より先に取り付けてください。

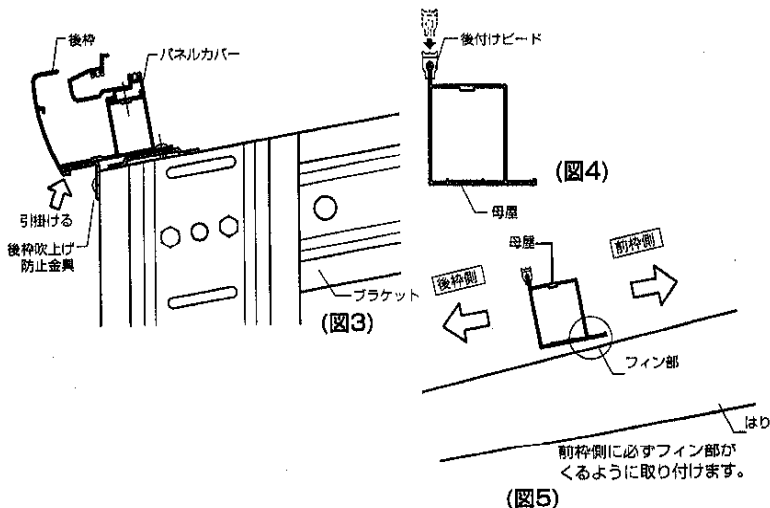
※「使用上の注意」ラベルを貼付けてある柱に、たて礎セットを取付けますと表示が見えなくなります。たて礎セットの取り付けかない面に表示ラベルを向けてください。



1/6

4 前枠・母屋・後枠・パネルカバーの取付け

- パネルカバーを後枠に取り付けます。
- 後枠吹上げ防止金具に後枠を引掛けた後、後枠をブラケットに取り付けます。(図3参照)
- ※取付け位置はブラケット上部のラベルの指示に従ってください。(A部詳細図参照)
- 母屋のフィン部に後付けヒードをはめ込みます。(図4参照)
- 母屋をはりに取り付けます。
- ※前枠側にフィン部が向くように取り付けます。(図5参照)
- 前枠をはりに取り付けます。

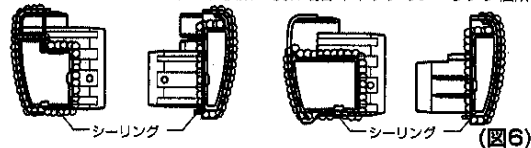


4 側枠・アーチの取付け

- 側枠に前・後枠端部キャップを取り付けます。
- ※あらかじめ、前・後枠端部キャップにシーリング材を充てんしておいてください。(図6参照)
- ※側枠には、左右があります。ラベルがある方を、前枠側にしてください。
- 前・後枠と母屋に、側枠を取り付けます。
- アーチを取り付けます。
- ※アーチには前後の区別がありますので、ご注意ください。右図に示す方が前枠側になります。
- 屋根枠まわりの対角・水平出し及び柱の垂直出しを行ってください。

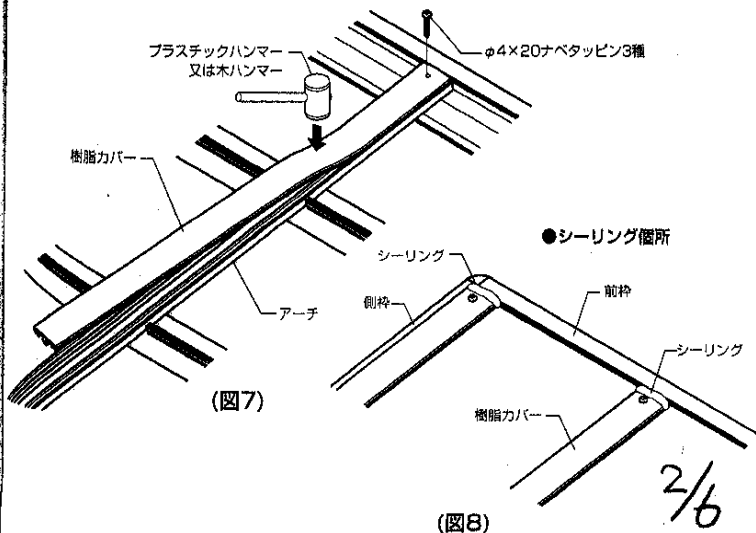


前枠端部キャップのシーリング箇所 後枠端部キャップのシーリング箇所



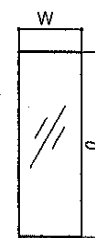
5 樹脂カバーの取付け(図7参照)

- 屋根パネルは、樹脂カバーで固定します。
- 樹脂カバーを取り付ける位置を確認し、樹脂カバーが斜めにカットされている方を前枠の透き間に4mm程差し込みます。
- 樹脂カバーを前枠側からたたき入れ、約1/3程入れた後、後枠側に樹脂カバーの端を先に入れて、更にたたき入れます。
- ※樹脂カバーを取り付けた後、前枠側の透き間をシーリングしてください。(図8参照)
- ※必ず形材と樹脂カバーのはめ合わせる位置があっていることを確認してください。
- ※樹脂カバーをたたき込むハンマーは、必ずプラスチックハンマー又は、木ハンマーを使用してください。
- ※一度取り外した樹脂カバーは再度使用できませんのでご注意ください。



5 屋根パネルの取付け

- 屋根パネルの端部にグレチャンを取付け水平に前枠に差し込みます。
- 屋根パネルをパネルカバーの透き間に差し込みます。
- ※アーチ部のみ込み寸法は、左右均等にしてください。(のみ込み代12mm)

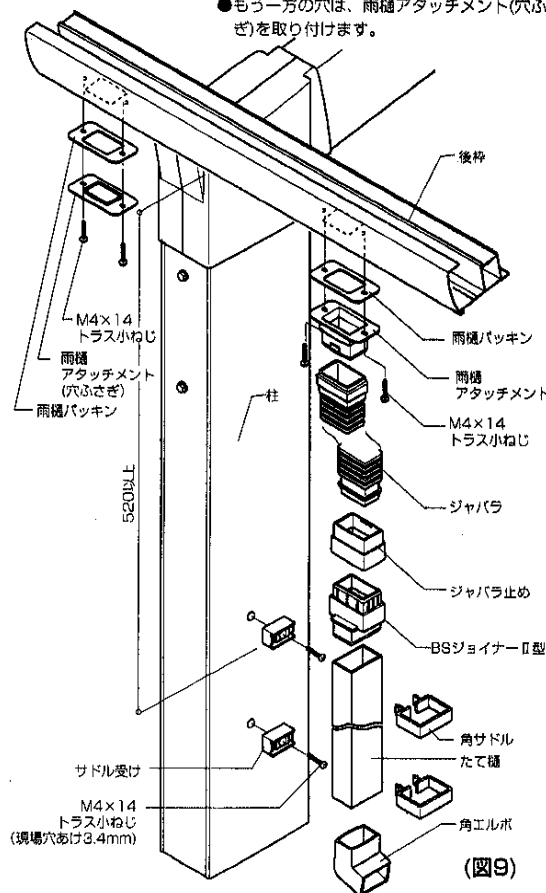


■屋根パネル寸法表 単位mm

呼称	φ	W
18	1791	819
21	2091	819

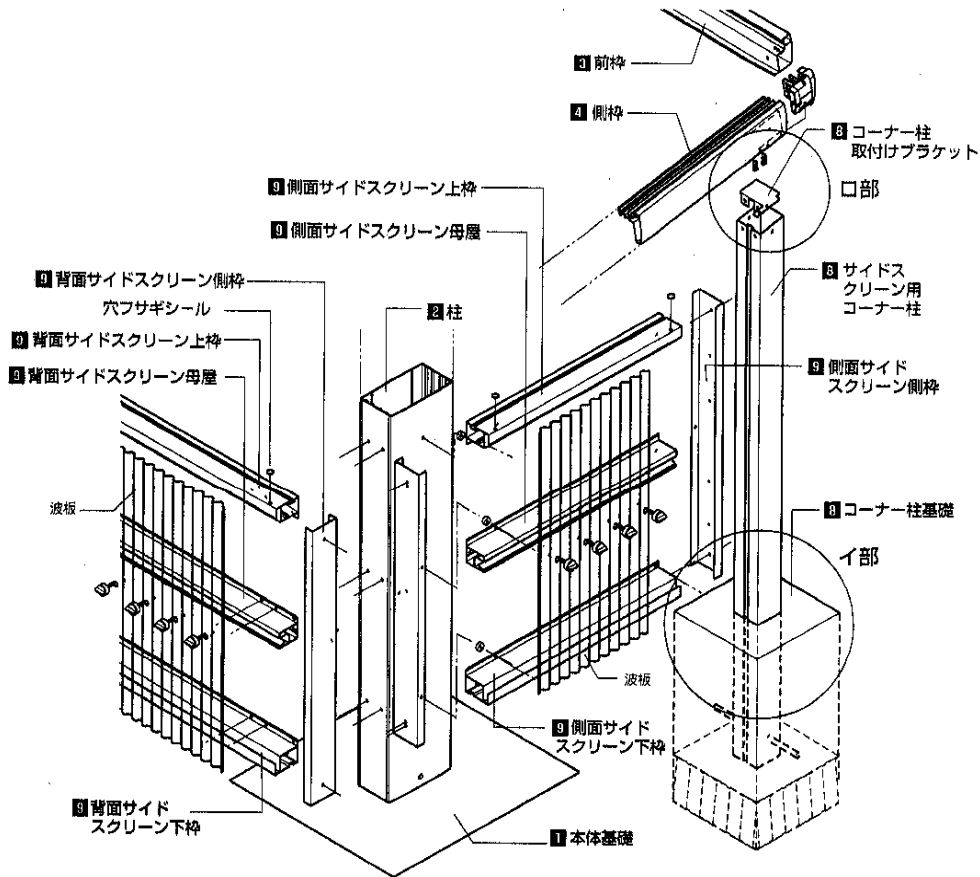
7 たて樋セットの取付け(図9参照)

- 後枠の両端に水抜き穴加工がしてあります。片方にたて樋セットを取り付けます。
- もう一方の穴は、雨樋アタッチメント(穴ふさぎ)を取り付けます。



サイクルポート 600タイプ

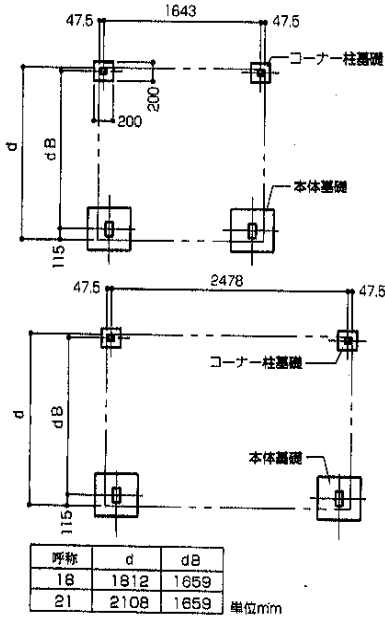
カーポート
サイクルポート



④ サイドスクリーン用コーナー柱の取付け (イ部) コーナー柱基礎の施工

- 柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘り込みます。
※その他の事項は 本体基礎の施工を参照してください。

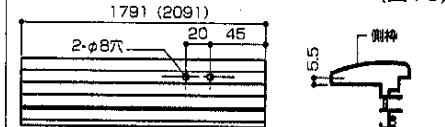
■ 掘出し位置



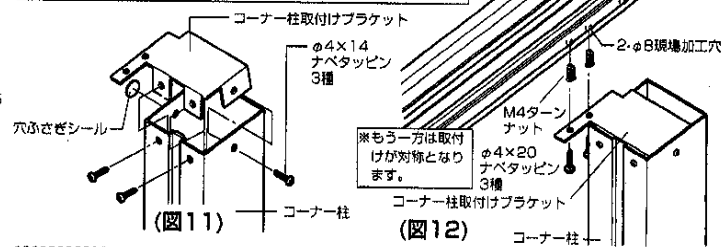
(ロ部) コーナー柱の取付け

- 側枠を組み立てる前に現場加工してください。(図10参照)
※ねじ穴は片側のみを使用しますので、使用しない方は穴ふさぎシールでふさいでください。
- コーナー柱にコーナー柱取付けブラケットを取り付けます。(図11参照)
- コーナー柱にアンカー棒を取り付け、コーナー柱を建て込みます。
- コーナー柱の垂直を出し、上端を側枠に取り付けます。(図12参照)

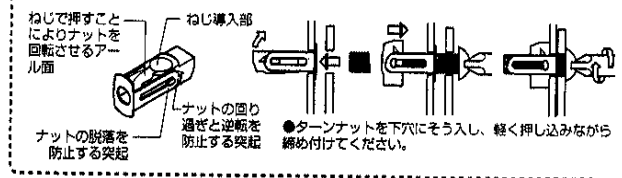
(側枠) 現場加工図 ※ ()内は21サイズを示す。(図10)



※上図はサイクルポート正面右側の側枠の現場加工図を示します。正面左側の側枠の現場加工は、上図と対称となります。



■ ターンナットの使用方法

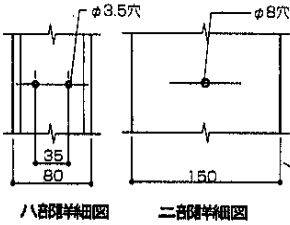


■サイドスクリーンの取付け

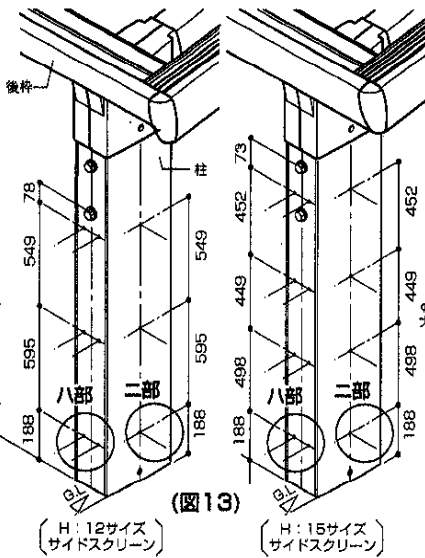
- サイドスクリーンを取り付ける前に柱を現場加工してください。(図13参照)
- 側面サイドスクリーンを組み立てる前に部材を現場加工してください。(図14参照)

■柱現場加工図

※下穴は、太いドリルを使用すると保持力が下がりますのでご注意ください。



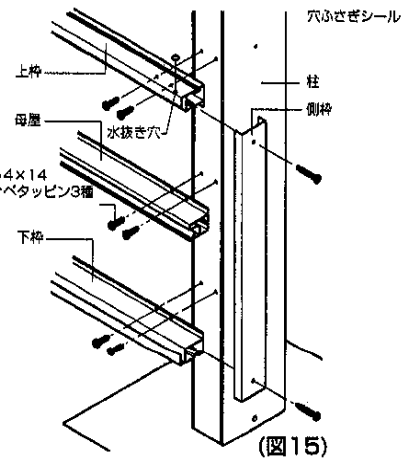
八部詳細図 二部詳細図



(図13) (H:12サイズ サイドスクリーン) (H:15サイズ サイドスクリーン)

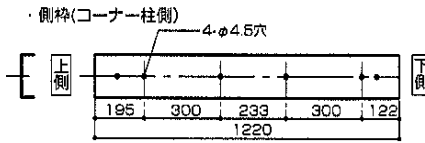
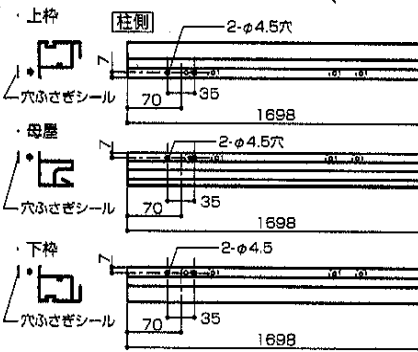
■背面サイドスクリーン部材の取付け(図15参照)

- 柱に上・下枠、母屋を取り付けます。
- 側枠を取り付けます。
- 上枠の水抜き穴を穴ふさぎシールでふさいでください。



(図15)

■現場加工図

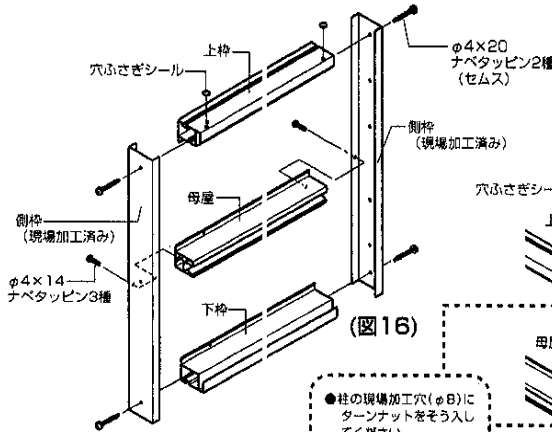


- ※上・下枠、母屋の現場加工穴以外の穴は全て穴フサギシールでふさいでください。
- ※上図はサイクルポート正面左側の側面サイドスクリーンの現場加工図を示します。正面右側の現場加工は上図と対称となります。

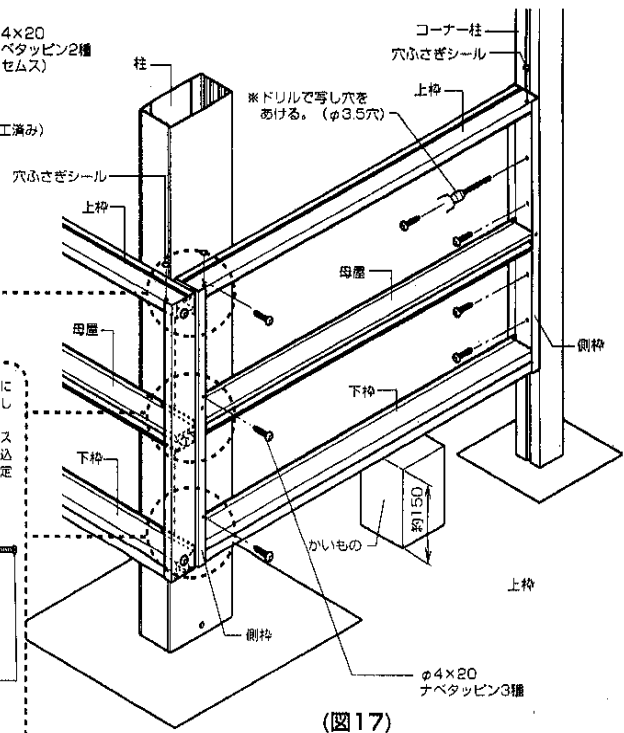
(図14)

■側面サイドスクリーン部材の取付け

- はじめにサイドスクリーンの部材を組み立てます。(図16参照)
- 組んだサイドスクリーンの部材を柱に取り付け、コーナー柱に固定してください。(図17参照)
- 上枠の水抜き穴を穴ふさぎシールでふさいでください。
- ※コーナー柱の取付け穴及びサイドスクリーン接続のための穴は現場加工して側枠の写し穴で加工してください。



(図16)

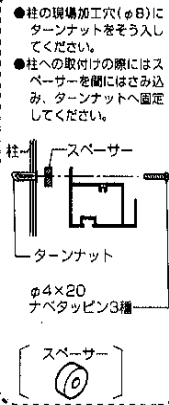
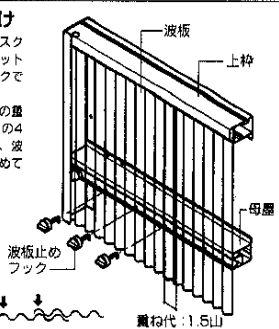
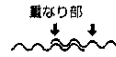


(図17)

■波板の取付け

- それぞれのサイドスクリーンに波板をセットし、波板止めフックで取り付けます。
- ※母屋に沿って波板の重なり部及び、中央の4カ所に穴をあけて、波板止めフックで止めてください。

呼称	枚数
18	3
28	5

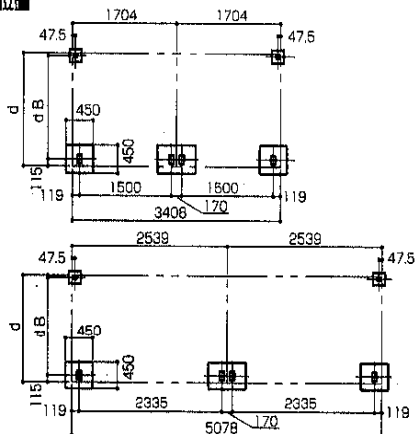


4/6

■縦連棟の施工手順

■基礎の施工

- 柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘り込みます。
※基礎構造については、基本タイプを参照してください。
- 露出し位置

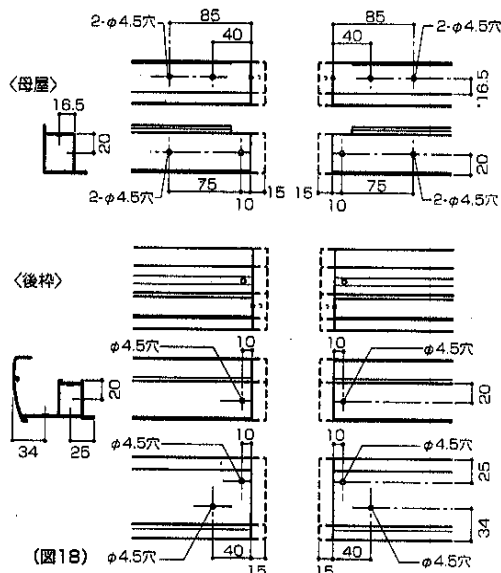


単位mm

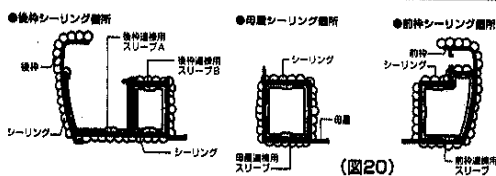
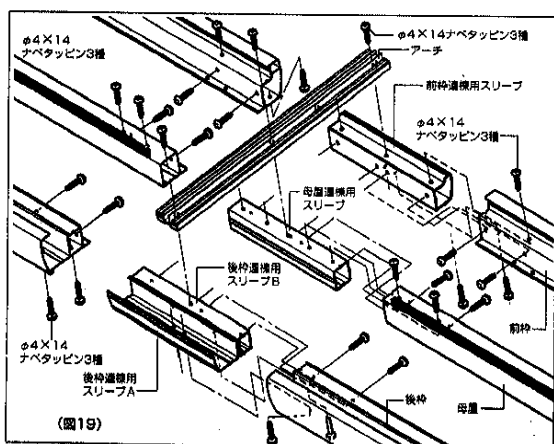
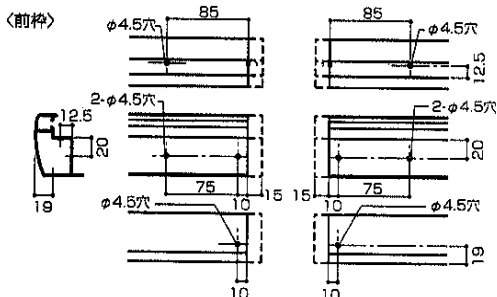
呼称	d	dB
18	1812	1659
21	2108	1659

■本体の組立て

- 組立て前に、前枠、母屋、後枠の連棟側を現場加工してください。(図18参照)
- 連棟部分を組み立てます。(図19参照)
- ※連棟部分にシーリング材を充填し、連棟スリーブ、前枠、母屋、後枠をそれぞれ接続します。(図20参照)
- ※連棟部分以外の組立ては、基本タイプを参照してください。



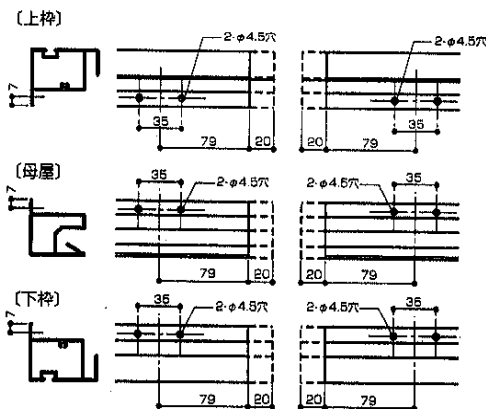
■現場加工図 ※波線部は現場切断。



■連棟時サイドスクリーンの取付け

- 組立て前に、上・下枠、母屋の連棟側側を現場加工してください。(図21参照)

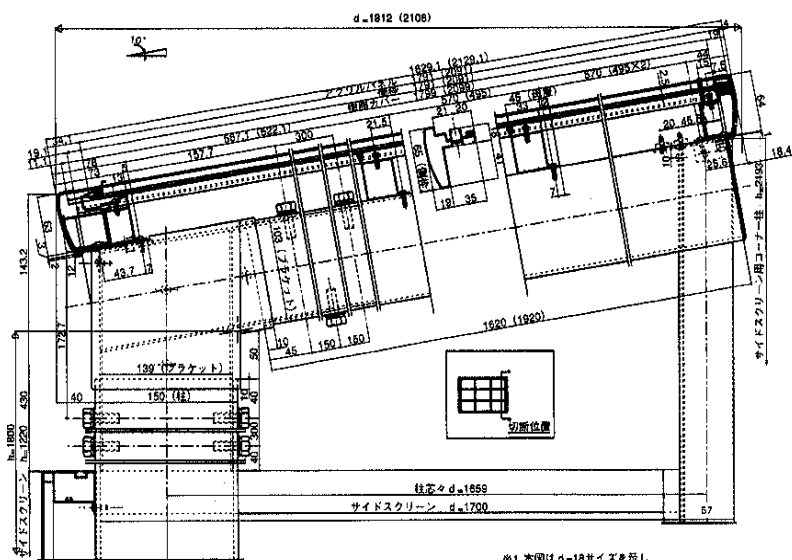
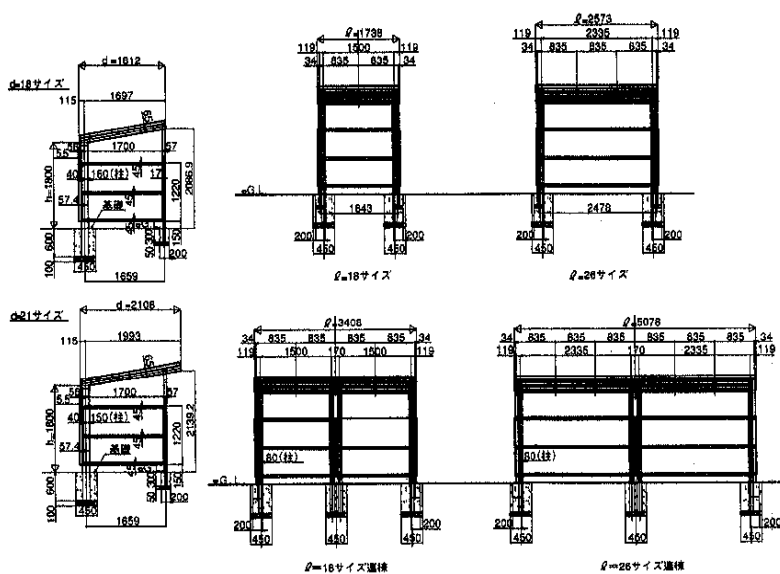
■現場加工図 ※波線部は現場切断。



(図21)

5/6

■納まり参考図



※1. 本図は $d=18$ サイズを示し、 $d=21$ サイズは () 内に示す。

カーポート
シングルポート

6/6